



第2598号

週報

12月11日.2024

高知東ロータリークラブ

本日 12月11日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知
会員スピーチ
「私の履歴書・リターンズ」
柳澤 光秋 会員

次週 12月18日(水)18:30 ザクラウンパレス新阪急高知
忘 年 夜 間 例 会

第2644回 例会報告／令和6年11月27日 天候 晴

◇ロータリーソング

「我らの生業」

◇来訪ロータリアン及びお客様

安芸RC IM実行委員長 小松 亮氏
石建 誠氏

水曜会副会長 松野壽子様

◇会長挨拶



皆さん、こんにちは。

ロータリーの目的の一つに「奉仕の目的で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進する」という項目があります。

いま世界で一番大きな問題は、ロシアのウクライナ侵略です。2014年にクリミアを侵略したロシアはやすやすとその領土を占領しました。プーチン大統領は、そのために英雄視されました。それに味を占めて、2022年にウクライナ本土をウクライナがナチ化して民衆を苦しめているという名目でウクライナに侵攻しました。それに対してはアメリカやNATOの国々が反発し、ウクライナに軍事的な援助をして、ウクライナ自身も自国の領土は一寸たりとも渡さないということでそれに対抗しました。そのようなことで、この戦争はなかなか決着が付きそうにありません。最初は数カ月でウクライナは陥落するだろうという予想をロシアでは立てていたようですが、ひそかに軍事訓練を続け、西側の武器を手

したウクライナ軍はいたるところでロシアの侵略を防いでいます。今は反撃していますが、なかなか思うようにはいきません。

この戦争は、第一次世界大戦に似たところがあります。第一次大戦は、1914年（大正3年）ボスニアの首都サラエボでオーストリアの皇太子夫妻がセルビアの青年に暗殺されたことから端を発し、オーストリアがセルビアに宣戦布告し、これにドイツが加担したのですが、これに対し、ロシア、イギリス、フランスなどがセルビアに味方して参戦し、第一次大戦がはじまりました。この場所がバルカン半島の付け根で、東欧などであり、開戦当時のウクライナと近いところですし、コロナで世界中が大騒ぎでしたが、この時もスペイン風邪というのがやはり、戦争中に多くの人々がなくなりました。この様なことから考えると何かよく似ている感じがします。マーク・トウェンという作家は「歴史は繰り返さないが、韻を踏む」といいましたが、まさに今ウクライナで起こっている戦争は、下手をすると第三次大戦への道を歩んでいるのではないかとと思われるところがあります。第一次大戦のときはまだあまり、航空機が発達しておらず、塹壕戦、戦車戦が多かったといいますが、今の戦争も対空兵器の発達のために航空機が、あまり活躍していないようです。その点でもよく似ています。今後この戦争が続けば、負けるロシアが、苦し紛れに原発を破壊し、放射能をまき散らし、核兵器を使用する

可能性も考えられます。そうすると、アメリカやNATOも黙ってはいないだろうと思われれます。

1939年（昭和14年）5月から9月までの間に満州北西部の高原でのノモンハンというところで当時のソ連軍と日本の関東軍とが国境争いがもとで戦争になりました。半年足らずの戦いでしたが、この時のソ連軍と関東軍の小松原師団との壮絶な戦いは有名で、世にいうノモンハン事件です。この戦争は、陸軍の歩兵戦、戦車戦、大砲戦で今のウクライナ戦によく似ています。違うところはノモンハンという大平原で民衆がいなかったことです。結果的には、関東軍の小松原師団が壊滅的な打撃を受けて、関東軍の負けであったと思われていましたが、ソ連の解体後、秘密文書が公にされたのを見ますと、その被害は日本側よりも、ソ連側の方が多かったということがわかりました。しかしながら、当時としては、そのことがわからず、日本側も損害が多かったことから日本側が負けたということで、その国境線はソ連の言うままになってしまいました。戦術的には、互角であっても、戦略的に負けたということです。ともかくこれは、ソ連の共産主義の人名軽視と日本軍国主義の人命軽視の戦いでした。今のウクライナはその点よく考えて作戦を練っているようです。

まさに世界は、今このような状況で、一寸先は闇です。ここはロータリーの目的の一つである世界の親善、理解、平和を願って早くこのような状況を終わらせたいものです。



◇IMの案内

来年2月1日(土)三翠園において、高知第I分区、高知第II分区のIMを安芸RCがホストクラブとして開催します。テーマは「今よりもっと私の考える3年計画」です。



安芸RCは現在、会員はわずか20名ですが、実りあるIMにしたいと全員で頑張って準備をしますので、多くの参加をよろしく願います。出欠の締切は12月27日までに願います。

◇バザーについて水曜会より



1989年の水曜会の発足時から、年一度のチャリティバザーを開催しています。目的は親睦を深め、少しでも社会奉仕、寄付などです。その収益で、今年も高知市役所前花壇の花の苗を1年分、500株を桑名市長に進呈いたしました。

今日は、その資金集めのためのチャリティバザーへの提供物品のお願いにまいりました。コロナ禍で2回休みましたが、その間にお中元やお歳暮の形が変わったことから提供品が少なくなり、困惑しています。詳細は、レターボックスに入れていますが、ご家庭の不用品等々を提供していただけたら幸いです。12月11日の例会前にバザー担当が受け取りにまいります。また、バザー前日の値付け、あるいはバザー当日にお手伝いいただける奥様がいらっしゃればご連絡ください。

現在、水曜会の会員は33名です。水曜会への入会を、ご主人様からひと押し、お願い申し上げます。

◇幹事報告



- 12月4日の例会は五大奉仕中間発表と年次総会です。
- 2670地区ガバナーノミニ候補（次々年度）の方について、ホワイト

ボードに掲示していますのでご覧ください。

- 本日例会終了後、役員会を行います。

「道路標識のお話」



現在では、カーナビや地図アプリが当たり前で、スマートフォンさえあればどこにでも連れて行ってもらえる時代に、敢えて道路標識、経路を案内する標識についてお話します。

私や土居さんも所属している全標協（一般社団法人全国道路標識・標示業協会）は、道路標識と道路標示、区画線や横断歩道の協会です。私は四国協会高知県支部の幹事を務めています。当協会は昭和51年4月に設立、平成24年4月、一般社団法人化しています。道路標識及び路面標示並びに防護柵等の交通安全施設に関する研究、及び技術の向上を通じて、交通事故の防止、道路の整備に資するなど、安全かつ快適な道路交通の確保に寄与することを目的としています。

当協会では、人材育成として、道路標識点検診断試験集や登録標識・路面標示基幹技能者講習を行っている他、路面標示施工技能検定への支援を行っています。点検診断士と基幹技能者についても、毎年、延べ200名ほどが研修を受けています。標識などの道路付属物は5年ごとの点検が義務付けられており、道路標識点検診断士は、標識の点検、診断に関して高度な知識と技術を有すると認められて技術者に与えられる資格で、国の認定資格です。登録標識・路面標示基幹技能者は、工事の施工現場において中心的な役割を担い、品質と生産性の向上に努め、若年技能者の指導、育成を行い、工事の円滑化を図ることができると認められた技能者に与えられる資格です。

路面標示施工技能士は、都道府県の職業能力開発協会が実施する技能検定に合格した者に、厚生労働大臣から技能士の資格が与えられます。当協会の役員等が、中央技能検定委員として学科試験問題の作成に携わっている他、各地の実技試験の運営等の協力を行っています。

います。四国4県から、毎年10名から20名ほどが受験しています。

また、当協会では道路標識、路面標示、環境防護柵等の各委員会を設け、設計や設置方法などの技術や技能向上に関する調査、研究事業や関係行政機関等への協力を行っています。直近では、今年1月、自動運転の普及拡大に向けた道路との連携に関する共同研究にも、当協会のメンバーが参画しています。また、道路標識や路面標示のハンドブック等の発行。広報活動として、トラフィックサポーターという機関誌を年5回発行。子どもを守るプロジェクトの推進では、学校や地方公共団体、関係機関等々と連携し、交通安全下駄の寄贈、通学路のカラー標示、フェンス・サインなどの安全施設の設置などのボランティア活動を展開しています。高知県支部ではプロジェクト活動の一環として、交通安全子どもセンターで、ゴーカートレースの路面標示や外周フェンス、ガードレールなどの修繕。園内の路面標示補修に加え、夏休みに小学生を対象に行われる仕事体験イベントに全面協力をしています。

道路標識とは、道路を利用する車のドライバー、歩行者や自転車を含む全ての利用者に対して、必要な情報を提供し、道路交通の安全と円滑を図る重要な施設で、本標識と補助標識に分かれます。本標識は案内標識、警戒標識、規制標識、指示標識の4種類。案内標識と警戒標識は、国土交通省、都道府県、市町村などの道路管理者が設置。規制標識と指示標識は、主に公安委員会が設置します。

道路標識の目的として、警戒標識は、交差点や車線減少など、道路上の警戒すべきことや危険をお知らせします。規制標識は車両進入禁止、最高速度の規制、制限の内容を知らせます。指示標識は横断歩道や停止線の位置、

規制予告など通行する上で、守ってほしい内容を知らせます。補助標識は、本標識に付属して本標識の意味を補助します。

案内標識は目的地、通過地の方面や方向、距離、国道・都道府県道の路線番号、通称名、都府県や市町村境界、道路の施設など。また、歩行者の移動に役立つバス乗り場やエレベーターなどを知らせます。案内標識は3種類。目的地の方向や距離、路線名、路線番号など、経路を案内する標識。都府県、市町村の境界や地点を案内する標識。駐車場やエレベーター、待避所など、道路の施設を案内するもの。

道順を示す経路案内標識には、予告、交差点、確認の3種類。矢印には路線番号が明記されており、一般国道は逆三角形、都道府県道は六角形で示しています。予告案内標識は、方面、方向を案内し交差点手前約150~300mに設置され、運転者に分岐点の予告を行うとともに、進路変更の準備を促します。交差点案内標識は、方面及び方向を案内し、交差点手前約30~150m以内に設置され、運転者に進路変更を促すものです。予告と交差点案内標識ともに、直進方向に2地点標記する場合、左に重要地、右に主要地。左右の方向には、主要幹線道路は最も近い重要地、幹線道路は最も近い主要地を標記。確認案内標識は、方面及び距離を案内し、交差点を過ぎた約150mに設置し、進路が誤っていないか確認するため、単路では約5キロごとに設置。上段から距離の遠い地名順に標記されています。

経路案内標識に標記される地名は、重要度に応じた基準地、重要地、主要地、一般地に区分され標記する地名も限定されています。基準値は重要地の中の特に主要な都市で、概

ね1県1都市です。重要地は県庁所在地の中心都市、または同様に重要とされる地名。主要地は地方の中心市町、及び著名地点です。一般地は重要地、主要地以外の市町村、その他沿道の著名な地点で、標記される地名は原則、市町村の標示を省き、他の名称と誤解を招く恐れのある場合のみ市町村を標記しています。距離は、通常市役所や町村役場正面地点までとなっています。

標示板から地名が消えることによって、当該地点に到着したことを確認できる仕組みになっており、重要地の行政区域に入ると進行方向に対して最も近い重要地の標示に切り替わります。

案内標識の矢印の色は通常は白色ですが、行き先方面の案内を明確化し必要がある場合は白以外で標示します。合わせて路面も矢印と同色にします。案内標識の文字の高さが時速70キロ以上では30cmなど、道路の設計速度によって決められており、標識板のサイズも変わります。また、道路標識の表面には1ミリ程度のガラスビーズが一面に貼り付けられていて、夜間は車のヘッドライトの光を反射して、光って見えるように作られています。

令和5年4月から、レベル4に相当する運転者がいない状態での自動運転を可能とする道路交通法が施行されました。政府では2025年ごろから、高速道路におけるトラックの自動運転の実現に向けて開発が進められているところです。今後ますます区画線や道路標識の視認性が重要になってくると思います。新たな時代を切り開くために、当協会も自分たちのできることを懸命に進めてまいります。

ニッニッ

- ・小松 亮 (安芸RC) 本日は貴クラブ様、例会にて貴重なお時間をいただきありがとうございました。
- ・石建 誠 (安芸RC) 本日は、IM案内でお邪魔しました。
- ・佐野博三 岡さん、本日の卓話ありがとうございました。

- ・西森良文 岡様、今日は貴重な卓話ありがとうございました。来年は入会お待ちしております。
- ・前川美智子 岡さん、卓話ありがとうございました。入会、楽しみにお待ちしております。安芸RC小松さん、石建さん、IMの盛会頑張ってください。松野さん、日頃より大変お世話になりありがとうございます。ゴルフ優勝、本当にすごい！ おめでとうございます。
- ・土居祐三 しんやくん、(岡様のことですが)

今日は卓話ありがとうございました。入会待ってます。

・石川 健 先に行いました増強に関するアンケートにご協力いただきありがとうございます。内容をとりまとめて後日報告させていただきます。

・島村信一 先週の東酔会には多数の参加を

いただきありがとうございました。

・小松秀人 溜まっておりまして、申し訳ありません。今後ともよろしくお願いいたします。

・ザ クラウンパレス新阪急高知 いつもありがとうございます。

◇遅刻・早退 1件

東RC第6回ホテル会

2024年11月24日(日) 於：高知ゴルフ倶楽部



■高知東RC当面の日程

12月18日(水) 忘年夜間例会
 (ザ クラウンパレス)
 役員会 (例会前)
 12月25日(水) 休会 (年末年始の休み)
 2025年
 1月1日(水) 休会 (国民の祝日)
 1月8日(水) 時間変更例会
 (ザ クラウンパレス)
 定例理事会 (例会前)

1月22日(水) 職場例会
 1月29日(水) 役員会
 2月5日(水) 観梅夜間例会 (得月樓)
 定例理事会 (例会前)
 2月18日(火) 例会変更→
 8RC合同夜間例会 (三翠園)
 2月26日(水) 役員会

● ニコニコ箱 ●

| | ニコニコ (テレビコ含む) |
|--------|---------------|
| 先週まで | 469,395円 |
| 11月27日 | 20,700円 |
| 今期の累計 | 490,095円 |

● 出席率報告 ●

| | 総数 | 出席 | 欠席 | メイク アップ | HC出席率 | 出席率 |
|--------|------------------|----|----|------------|--------|--------|
| 11月27日 | ⁻⁷ 54 | 38 | 6 | 3 | 70.37% | 87.23% |
| 11月13日 | ⁻⁷ 54 | 37 | 0 | 10 | 68.52% | 100% |

- 会長／佐野博三 ●幹事／中越貴宣 ●雑誌会報委員／西山正純・増田伝郎・有田憲一
- 例会日／毎週水曜日12:30PM～1:30PM ●例会場／ザ クラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111
- 事務所／高知放送南館8階 〒780-0870 高知市本町3-3-39 直通 (088)824-8660
- ホームページアドレス(PC・携帯共通)<http://www.kochi-east-rc.com>
- メールアドレス 事務局／hcrc@coffee.ocn.ne.jp 広報IT委員会／info@kochi-east-rc.com